

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	コロナ禍の中で外出の機会も減り、好きな場所や食べたいものを食べに行けない現状で、楽しみが減っている。	入居者さんそれぞれの、楽しみや希望を伺い、日々の生活の中で出来る事を考える。	遠出や外食などはまだ難しいが、近隣の散歩であったり、ホームの中でも楽しめる事を入居者さんに聞きながら行う。例えば、歌が聞きたい・映画が見たい・趣味的な事も含め、少人数でも個別でも行う。	12ヶ月
2	35	年に2回消防訓練を実施しているが、災害は火災だけではなく地震や水害も考えられる。そうした時の具体的な避難訓練は実施されていない為、どのような災害にでも対応できるように訓練が必要。また訓練内容も、実際に避難を要する時間なども不明な部分がある為、訓練内容を検討する必要がある。	どのような災害にでも、昼夜共に対応できるように具体的な訓練内容を検討し、職員全体で実施できるよう周知する。	火災に限らず、地震・水害も視野に入れ避難訓練の内容を考え、年間の計画として訓練を実施する。また災害用の備蓄も一部の職員に限らず、保管場所含め再度共有する。備蓄の量について見直しを行い、必要な災害用品を揃えておく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。